

共生社会を目指して、高校生にできること ～多角的視点から考える～を開催します

多文化理解、共生について考える。また、前橋地域おこし協力隊のパーベル氏の話聞き、平和について多角的な視点から物事を捉え、自分たちには何ができるのか「自分ごと化」して問題解決に取り組む。

- 1 日時：令和5年3月2日（木）14時30分～16時
- 2 場所：前橋市立前橋高等学校 多目的ホール
(上細井町 2211 番地 3)
- 3 目的：高校生の自分たちにできる共生社会について考える。自分の住んでいる社会だけではなく、他の社会の価値観を知ること、比較分析できるようにする。グローバル化の進む社会で、異文化の人々との共生について考え、多角的に物事を捉え、問題を「ジブンごと化」して解決・改善策を考える。
- 4 内容：講演・対話形式で行う
 - ・共生社会を目指すのに、高校生にできる「グローバル活動」について
 - ・本市の現状（外国籍方の現状、本市の取り組み）
 - ・前橋地域おこし協力隊（パーベル・ヒュードルフ氏）
(地域おこし協力隊になった経緯、ロシア人としての決意)

本件に関するお問い合わせ先

前橋市立前橋高等学校

電話 027-231-2738